

## 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会による「情報処理学会論文誌：データベース」への共同編集参加開始について

「情報処理学会論文誌：データベース(電子情報通信学会データ工学研究専門委員会共同編集)」

石川 博(東京都立大学) 大山 敬三(国立情報学研究所)  
吉川 正俊(名古屋大学)

「情報処理学会論文誌：データベース」(略称 TOD) は、平成 11 年にデータベース、情報検索、情報コンテンツなどの分野を扱う季刊論文誌として創刊されました。その後、本論文誌は多くの著者、編集委員、査読者、読者の皆様のご協力により順調に号を重ね、この研究分野の重要な論文誌として成長してまいりました。創刊以来、情報処理学会データベースシステム研究会(DBS 研)および情報学基礎研究会(FI 研)が共同編集責任研究会となって編集委員会を構成し、発行してまいりましたが、平成 15 年度から電子情報通信学会データ工学研究専門委員会(DE 研)が共同編集責任研究会として編集委員会に参加することとなりました。これにより、平成 15 年度最初の投稿締切の号である本号(TOD20 号)から、論文誌名称を「情報処理学会論文誌：データベース(電子情報通信学会データ工学研究専門委員会共同編集)」(略称 TOD)

とし、新しい編集委員会体制にて編集にあたります。なお、編集方針等は従来のを継承します。

また、DBS 研および FI 研の会員に加え、DE 研の技術報告年間購読予約者にも、自動的に本論文誌が送付されます。これにより本論文誌を、国内のデータベース分野の研究論文を学会の枠を越えて集約した統合的な論文誌とし、内容の充実と購読者数の拡大をはかり、大きく発展させることができるものと考えております。

本論文誌をぜひ皆様のご研究にさらにご活用下さるようお願い申し上げます。このような複数の学会による論文誌の共同編集、共同発行は画期的な試みであり、この試みをさらに強固なものとし発展させていくために、努力を積み重ねていく所存です。皆様のご協力のほどをなにとぞよろしくお願い申し上げます。